

## 注意

この情報は昨年度の入試情報です。

2012年4月入学

**龍谷大学**

**外国人留学生入学試験要項**

**RYUKOKU UNIVERSITY**

**ADMISSION GUIDE FOR INTERNATIONAL STUDENTS**

FOR ENTRY IN APRIL 2012



## 目 次

龍谷大学	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
募集人員		7
共通事項	■ 出願書類	8
	■ 出願書類送付先	8
	■ 受験料・納入方法	8
	■ 合格発表	9
	■ 入学手続	9
	■ 授業料等返還制度	9
	■ 注意事項	10
入学試験要項	■ <b>正規留学生</b> 大学・短期大学部 1 年次入学試験	
	・ 文学部、経済学部、経営学部、法学部、政策学部、社会学部、短期大学部 学科試験方式	11
	・ 理工学部 学科試験方式	13
	・ 国際文化学部 学科試験方式	15
	・ 国際文化学部 書類審査方式	17
	■ <b>正規留学生</b> 3 年次編転入学試験	19
	■ <b>正規留学生</b> 大学院入学試験	
	・ 全 研 究 科 学科試験方式	22
	・ 経済学研究科 書類審査方式	27
	・ 社会学研究科・国際文化学研究科 書類審査方式	29
	■ <b>特別留学生</b> 入学試験	31
学費・諸会費		33
私費外国人留学生学費減免制度・奨学金制度		38
お問い合わせ先一覧		39

## 大 学 案 内

1639年に創立された龍谷大学は日本で最も伝統ある大学のひとつであり、現在3つのキャンパスに8学部、10研究科（法科大学院含む）および短期大学部、留学生別科を擁する総合大学です。2011年5月現在、約19,000名の学生のうち留学生は約550名です。特に1996年に開設された国際文化学部では1学年に30名の留学生定員を設け、積極的に留学生を受け入れています。また創立以来の歴史と伝統に加え、革新的材料・プロセス研究センター、古典籍デジタルアーカイブ研究センターなど、最先端の研究施設を設置し、広い視野をもつ国際人の養成につとめています。

### 奨学金・授業料減免（40%減免）

龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金制度（授業料の40%減免）を実施しています。このほか本学独自の奨学金、文部科学省、地方自治体、民間団体等の各種奨学金に応募することができます。（詳細は38ページを参照してください。）

### 在留資格認定証明書の代理申請

現在、国外在住の出願者で、経費支弁者や親族などの代理人が日本国内にいない場合、経費の自己負担が可能であり、所定の証明書にてそのことを証明できる正規留学生（特別留学生は不可）の場合に限り、大学が1回のみ代理申請します。

（詳細は別冊「入国・在留資格に関する手続」を参照してください。）

### 留学生宿舎

現在本学の留学生宿舎は5カ所あり約180人が入居できます。これらの宿舎には日本人の学生がアドバイザーとして入居し、生活・学習などについて助言しています。留学生宿舎の入居申込書は合格通知書に同封します。

### 外国人留学生の在留資格について

本学の外国人留学生が、龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金等を申請するためには「出入国管理及び難民認定法」における「留学」の在留資格を有する必要があります。その他の在留資格（「日本人の配偶者等」「定住者」など）により滞在する場合は、龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金、留学生対象奨学金（学習奨励費）等を受けられませんのでご注意ください。

## ■龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神（浄土真宗の精神）に基づいて、「平等」、「自立」、「内省」、「感謝」、「平和」の意味を深く理解し、豊かな人間性と共生（ともいき）の精神を涵養するとともに、人間教育、教養教育、専門教育を通じて、「広い学識」と「進取の精神」を持って人類社会に貢献する人間を育成することを「教育にかかる基本方針」として掲げています。この基本方針に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

### ■各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

#### ○文学部

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じ、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 文学部の教育理念や目的を十分に理解している人
- 2) 明確な目的意識と学修意欲とを持った人
- 3) 人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することのできる人

#### ○経済学部

経済学部では、21世紀初頭において日本と世界の経済が大きな転換期を迎えるなかで、経済のグローバル化、情報化、地域経済の役割の増大などといった現代社会が直面する課題に対応できるような人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 社会に対する幅広い関心を持ち、主体的に学修できる人
- 2) 様々なツールを用いて、自己を豊かに表現する能力をもった人
- 3) 新たな問題を発見し、その解決に自ら進んで取り組む人

#### ○経営学部

経営学部では、学生のそれぞれの学修目標にあわせて、少人数の演習学修と、理論と実践を組み合わせたカリキュラムを提供することによって、変化の激しい時代に対応でき、社会から信頼される経営人（働くことを通じて社会に貢献する人）を養成することを目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 明確な目的意識と学習意欲をもった人
- 2) さまざまな場面で基本的な能力として求められるコミュニケーション能力をもった人
- 3) 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人

#### ○法学部

法学部では、日本国憲法の理念を基礎に、法学と政治学の教育・研究を通じて、広い教養と専門的な知識をもって主体的に行動し、鋭い人権感覚と正義感のもとに自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、自立的な市民の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 現代社会に生起する諸問題に広く関心を有するとともに、その解決に取り組む意欲を有する人
- 2) 問題を論理的に分析する能力や、自らの意見を論理的に表明する能力を有する人
- 3) 自ら問題を発見し、それについて自ら考え、行動する能力を有する人

## ○政策学部

政策学部では、幅広い教養と専門的な知識を身につけて社会の持続可能な発展のために行動し、協働型社会を担うために必要な公共性と市民性を持ち、国際的な視点から政策を提案し実行する能力を備えた人の育成をめざしています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 人文・社会・自然科学の領域について幅広い関心を持ち、総合的な観点から現代社会の課題解決に取り組む意欲を持っている人
- 2) 国際的な視点から都市問題、環境問題などの地域社会の課題を解決することに関心を持っている人
- 3) 協働型社会を支える公共性と市民性を学ぶ意欲を持ち、政策立案と実施能力を備えた専門的職業人となるために勉学に取り組む人

## ○理工学部

理工学部では、現代の自然科学を代表するキーワードである「情報」「システム」「エネルギー」「材料・物質」「環境」に対応し、人間と地球環境に調和した科学・技術の発展を支える6学科で構成されています。それぞれの学科において、最新の理学と工学を融合させることにより、新しい視点に立った学問の道を開き、時代の要請にかなった先端技術の発展に寄与しうる人材の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 広い分野にわたり基礎学力に優れ、科学的センスを持っている人
- 2) 明確な目的意識と勉学意欲を持っている人
- 3) 知的好奇心や自然科学への関心を持っている人

## ○社会学部

社会学部では、社会を単なる人と人との結びつきととらえるだけでなく、社会と環境との結びつきをも重視する必要があると考え、社会や地域における多様な関係を尊重する教育理念を掲げています。このような理念のもと、IT化、グローバル化、少子高齢化など急速な社会変化によって生じる、現代社会の諸課題に対して、創造的に対応できる知識や専門的能力、問題解決能力を持った人の育成をめざしています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 現代社会に関して幅広く関心をもち、社会学部の教育理念を深く理解し、明確な目的意識をもって勉学に取り組む人
- 2) 社会や地域に生起する諸問題を分析し、その解決を図る方法について考察する能力をもった人（社会学科・コミュニティマネジメント学科）
- 3) 社会福祉の展開に関して強い関心をもち、社会や地域における福祉活動や対人援助の専門職として社会に貢献する姿勢をもった人（地域福祉学科・臨床福祉学科）

## ○国際文化学部

国際文化学部では、自己の文化への理解を基軸としながら、異文化を理解し、かつ尊重し、多様な国際的コミュニケーションのできる能力と人格をそなえた人材の育成を目指しています。外国語運用能力の向上を図るとともに、国際文化の専門領域を国際共生、芸術・メディア、地域文化、言語・教育など様々な視点からとらえ学習を深めます。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 国際社会の発展に貢献したいという明確な目的意識をもった人
- 2) 学部の教育理念を理解し、自身が興味関心の高い国・民族・文化などの専門領域を積極的に学んでいこうとする勉学意欲の高い人
- 3) 外国語の能力が高く、さらに力をつけたい人

## ○短期大学部

### 〈社会福祉学科〉

短期大学部では、講義や演習だけでなく、社会福祉施設や保育園等における実習教育など、実社会での実践的・体験的な学びを重視しています。そのような学びの中で、豊かな人間性、共生（ともいき）の精神、広い学識、進取の精神、福祉全般にわたる基礎的教養、専門的知識、実践的能力を身につけた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 読み書きなどの基礎的な学力を確実に身につけた人
- 2) 行動力や主体的に学ぶ姿勢、社会性、多様な立場の人たちとコミュニケーションをとる力、体験をとおりして多くのことを感じ取るための鋭い感性、そして、体験をとおりして感じたことを整理する力。つまり思

考力や文章力など、実践的・体験的な学習に必要な力をもった人

- 3) ディスカッションを行う能力や、ディスカッションをとおして多様な考え方があることを知り、多様な考え方から多様なことを柔軟に学び取る能力をもった人
- 4) 短期大学の教育理念を深く理解し、明確な目的意識と勉学意欲をもった人

#### <こども教育学科>

次代における保育・幼児教育の専門職養成をめざす、こども教育学科のアドミッションポリシーは、その目的達成のために以下の3点の適性を重視して入学者の選抜を行う。

- 1) 教育の前提であり、保育・幼児教育の専門職となるための適性として、一定程度の国語力（読む・書く・話す等、言語的なコミュニケーションの力）を有する者であること。
- 2) 専門職となるための適性として、相応の生活経験（掃除、調理や洗濯等の家事遂行の経験等）を有する者であること。
- 3) 保育・幼児教育現場の特性に考慮し、一定程度の臨機応変な対応能力（即興で課題に取り組む意欲や機転、発想力等）を有する者であること。

#### ○文学研究科

文学研究科では、建学の精神に基づき、各専攻領域に関わる文献資料・史料に依拠し、確固たる基礎学力を養成する。また本学の豊富な蔵書と、専攻ごとに設置された合同研究室を研究拠点として独創的かつ精緻な研究を継承発展させ、自立して研究活動を行うのに必要な高度な研究能力、又は高度の専門性を要する職業等に必要な能力を培う。これらの学力と能力を基礎として、さらに進んで学術の振興と文化の発展に寄与することを目指している。

また、本学を含む京都地区の宗教系大学の大学院が構成する「京都・宗教系大学院連合」の履修を通じて単位互換を実施している。また修士課程・博士後期課程ともに社会人入試を実施し、広く社会的要請にも応えている。

#### <修士課程>

修士課程では、広い視野に立って豊かな学識を身に付け、各専攻の学術の基本を修得した上で、さらに進んで各専攻分野における基礎的な研究能力を高め、加えて積極的な学術研究への取り組みを通じて、より高度な専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことを目的とし、洞察力に富んだ人材を養成することを目指している。

このような観点から、次のような人を求めている。

- 専攻分野に関する基礎的な研究能力をもった人
- 積極的な学術研究に取り組みたいと考えている人
- 高度な専門性を活かした社会貢献を目指している人

#### <博士後期課程>

博士後期課程では、各専攻分野において、進取の気概をもって学術研究を推進し、研究者として自立した研究活動に従事することができ、加えて、より高度に専門的な学術業務に従事するのに必要な研究能力、及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目標とし、積極的に学術文化の向上と社会の発展に寄与する人材を養成する。

このような観点から、次のような人を求めている。

- 研究者として自立した研究能力をもった人
- 高度な学術専門業務に従事しようと考えている人
- 積極的に学術文化の向上と社会発展に寄与することを目指している人

#### ○法学研究科

#### <修士課程>

修士課程では、広い視野に立った深い学識と専攻分野における研究能力を育むことを通じて、研究者及び高度の専門性を要する職業人に必要な能力を涵養するという目標に照らして、次のような人を求めている。

- 大学における4年間の学修によって獲得された一般的教養と専門的教養の基礎の上に、さらに深い学識を得て、研究者及び高度の専門性を有する職業人になりたいと考える人
- 専攻分野における研究を進め、高度の専門性を要する職業上の実践にその専門性を発揮したいと考える人
- 世界と地域において協働を育み、共生（ともいき）社会の発展のための理論構築や実践を進めたいと考える人

#### <博士後期課程>

博士後期課程では、専攻分野において自立して研究活動を遂行し、職務を実践することができる研究者及び高度な専門知識を有する専門職業人の養成をめざして、次のような人を求めている。

- 修士課程における学修により培われた深い学識と研究能力を基礎に、専攻分野において自立して研究活動を遂行できる研究者となりたいと考える人
- 専攻分野における研究を進め、高度の専門性を要する職務の実践においてその専門性をいかして、職務上の課題を発見し、問題を解決する能力を獲得したいと考える人
- 現代社会が抱える複雑な諸問題について、その課題を発見、分析、解決し、具体的な解決案を提示して、世界、地域の構成員と協働して、現実の問題を解決することができるようになりたいと考える人

なお、研究科共同運営コースの「入学者受入れの方針」については、以下のとおりとする。

#### <NPO・地方行政研究コース（法学研究科・政策学研究科）>

NPO・地方行政研究コースでは、大学院学生が備えるべき能力として、①協働型社会の担い手に必要な実践的、実務的能力、②世代・職業分野をこえてコミュニケーションできる能力、③地域社会の潜在的力を引き出す分析能力と提言能力を挙げている。この観点から、次のような人を求めている。

- 協働型市民社会の担い手として、理論と実務を学び、地域社会の変革につなげたいと考える人
- 協働型市民社会を構成する人々がもつ多様な価値観の存在を意識し、多角的な視野をもち地域の課題に取り組む能力を身につけたいと考える人
- 専門に関わる経験あるいは知識をもち、理論と実務をつなぐ学修、研究環境において自らの能力を伸ばしたいと考える人

#### ○経済学研究科

##### <修士課程>

修士課程では、研究者に求められる世界に対する理解と理論構築や応用分析の能力を養い、あるいは高度職業人に必要とされる高邁な理想と学問的知識に裏打ちされた実践能力を育てることを目指しており、次のような人を求めている。

- 世界と地域社会の平和と発展に貢献することを志し、受験資格を満たし、強い勉強意欲と、潜在力を持つ人
- 国際水準の研究あるいは高度な実務能力を持つエコノミストたらんとする人
- 公共的な活動（公的部門・営利部門あるいは非営利部門を問わない）においてリーダーを目指す人
- 活発で刺激的な学習環境をつくるため、経済学既習者以外にも門戸を開き、多様なバックグラウンドを持つ人を歓迎する

##### <博士後期課程>

博士後期課程では、国際水準の研究をおこなう研究者の養成を通じて、世界と地域社会の平和と発展に貢献することを目的とし、次のような人を求めている。

- 世界と地域社会の平和と発展に貢献する意思のある人
- 世界に対する深い理解を持つ人
- 理論的知識と応用分析の基礎的な能力を持つ人
- 国際水準の研究を実現する潜在力のある人

#### ○経営学研究科

##### <修士課程>

修士課程では、複雑な構造と機能をそなえた現代社会の要請にこたえる専門職業人及び研究者を育成するため、次のような人を求めている。

アカデミック・コースは、研究者養成を目的とし、以下のような人を求めている。

- 修士課程修了後に博士後期課程に進学し、自立した研究者として経営学の研究を深めていくことをめざしている人
- 研究を進めていく上で必要な経営学に関する基礎的で全般的な知識を有している人
- 研究を進めていく上で必要な外国語の能力を有している人

ビジネス・コースは、学部を卒業した後に、修士課程に在籍し、理論・実務の面から経営学をより深く学ぶことを目的とし、以下のような人を求めている。

- 学部において修得した経営学の基礎的な知識をさらに深めたいと考えている人
- 研究を進めていく上で必要な経営学に関する基礎的で全般的な知識を有している人
- 日中連携ビジネス・コースは、中国ビジネスに特化した人材の育成を目的とし、以下のような人を求めている。
- 将来中国で起業することをめざしている人
- 留学生で中国と日本のビジネスについて深く学びたいと考えている人

社会人ビジネス・コースは、社会人のビジネス経験を理論的に整理し、再教育することを目的とし、以下のような人を求めている。

○職場でのビジネス経験を理論的に整理したいと考えている人

○経営学について深く学びたいと考えている人

社会人課題研究型コースは、社会人が職場で直面している課題の解決をめざすことを目的とし、以下のような人を求めている。

○職場で生起する問題を抽出し、その解決を経営学の視点から理論的に行いたいと考えている人

#### <博士後期課程>

博士後期課程では、複雑な構造と機能をそなえた現代社会の要請にこたえる自立した研究者を育成するため、次のような人を求めている。

○経営学の特定の領域に関する深い専門的知識を有している人

○研究を進めていく上で必要な外国語の高い能力を有している人

○自ら研究テーマを設定し、論文として執筆していく能力を有している人

### ○社会学研究科

#### ◇社会学専攻

##### <修士課程>

修士課程では、複雑で多様な現代社会の諸問題を分析できる社会的な学識と能力を有する専門社会調査士や職業ジャーナリストのような高度専門職業人および研究者を育成することを目的とし、現実社会に対応した研究能力と幅広い実践能力をもつ人材を養成するため、次のような人を求めている。

○様々な現代社会の諸問題を、社会的視点から研究したいと考えている人

○社会学理論と社会調査法についての基礎的な知識や能力を有する人

○社会学理論や社会調査の知識や能力を実践的に活かせる職場への就職、また職業ジャーナリストを目指している人

##### <博士後期課程>

博士後期課程では、高度で創造的研究を行うことのできる自立した研究者を育成することを目的とし、社会学およびジャーナリズム論の研究領域で価値ありと認められる研究成果を生み出す能力を有する人材を養成するため、次のような人を求めている。

○様々な現代社会の諸問題に関して、修士課程での研究を基盤に、より高度なレベルでの社会学的研究に取り組みたいと考えている人

○社会学理論や社会調査法の理解力と分析能力を有する人

○大学や研究機関等、高度な研究能力を必要とする職場への就職を目指している人

#### ◇社会福祉学専攻

##### <修士課程>

修士課程では、現代社会における社会福祉学の専門性と実践性を兼ね備えた高度専門職業人および研究者を育成することを目的とし、現実の社会福祉問題に直結した研究能力と幅広い実践能力をもつ人材を養成するため、次のような人を求めている。

○複雑な社会福祉問題を、社会福祉学的視点から研究したいと考えている人

○社会福祉学理論と社会福祉実践について基礎的な知識や能力を有する人

○高度専門職業人として社会福祉学的知識や社会福祉実践についての能力を実践的に活かせる場への就職を目指している人

##### <博士後期課程>

博士後期課程では、社会福祉学の研究方法を身につけ、創造的で自立した研究者を育成することを目的とし、社会福祉問題の分析における高度の研究能力を有する人材を養成するため、次のような人を求めている。

○様々な社会福祉問題に関して、修士課程での研究を基盤に、より高度なレベルでの社会福祉学的研究に取り組みたいと考えている人

○社会福祉学理論や社会福祉実践についての理解力と分析能力を有する人

○大学や研究機関等高度な研究能力を必要とする職場、あるいは専門職業人としての高度な実践能力を必要とする職場への就職を目指している人

### ○理工学研究科

#### <修士課程>

修士課程では、自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力と専門知識を用いて社会の発展に寄与できる人材の養成を目指す。

このような観点から、次のような人を求めている。

○専門領域および周辺領域の基礎知識を充分修得している人

○専門分野の研究に対し明確な目的意識と強い意欲を持っている人

○持続的学修を行う習慣を持ち、自己発言能力に優れた人

### <博士後期課程>

博士後期課程では、修得したさらに高度な専門知識と周辺分野での知識を活用して社会に貢献すると共に、科学技術のあるべき道に導くことができる人材の養成を目指す。

このような観点から、次のような人を求めている。

- 自立して専門領域の研究活動を積極的に行うことができる人
- 専門分野および周辺分野についての高度の知識を持っている人
- 科学技術の発展に大いに貢献できる研究者を目指している人

## ○国際文化学研究科

### <修士課程>

修士課程では、国際文化学に立脚し、各自の専門性を活かした職業を担うことができる人材を育成するため、次のような人を求めている。

- 自らの研究テーマを国際文化学の理論と方法論で研究することを目指す人
- 国際社会で自らの専門性や実践能力を示そうと志す人

### <博士後期課程>

博士後期課程では、高度な専門性や学識、研究能力が要求される国内外の研究機関にて活躍し、国際文化学の発展に貢献できる人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 国際文化学に立脚した専門分野において、自立した研究を目指す人
- 多様化した国際社会で、創造性・独創性のある研究活動を志す人

## ○実践真宗学研究科

本研究科では、仏教（真宗）の教学・教義を基礎として、現代の宗教的かつ社会的な諸問題に対応するとともに、より高度な実践能力を持ちうる宗教的实践者を養成するため、次のような人を求めている。

- 現代の社会的要請をふまえ、仏教（真宗）を基盤とした宗教実践・社会実践に高い関心を持っている人
- 個人や社会が直面する諸問題について解決の方策を専門的に研究する意欲があり、宗教的实践者として現代社会に貢献することへ高い志と熱意を持つ人
- 地域社会や世界各地において、仏教（真宗）を基盤とした宗教実践や社会実践を行うエキスパートとなることを目指す人

## ○政策学研究科

### <修士課程>

修士課程では、社会の持続可能な発展に貢献し、地域がかかえる具体的課題を解決することができる政策能力の修得を通じて、協働型社会を担う高度の専門的職業人や研究者を養成するため、次のような人を求めている。

- 人類的及び地域的課題の解決に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献するために政策学を研究したいと考えている人
- 公共政策分野における高度の専門的職業人をめざす人、及び広く公共政策に関わる業務に携わりより専門性の高い能力を修得したいと考えている人
- 地方自治体やNPO等で働きながら、政策学を研究したいと志望する人
- 職場でのキャリアアップをはかり、実務の現場に必要なコミュニケーションやファシリテーションのスキル修得に高い関心を持っている人

### <博士後期課程>

博士後期課程では、社会の持続可能な発展について深く考察し、人類的及び地域的課題の解決に必要な政策学の知識と構想力を身につけた研究者、及びより高度の専門的職業人を養成するため、次のような人を求めている。

- 人類的及び地域的課題の解決に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献するために政策学を研究したいと考えている人
- 政策学についての優れた知識と、政策課題の分析や政策立案に関するより高度な専門的能力を修得したいと考えている人
- 参加や協働に求められるより高度な専門的能力を獲得し、課題解決志向の実践的な政策学を修得したいと考えている人

# 募 集 人 員

※文学部臨床心理学科（2012年4月開設）  
文学部歴史学科（2012年4月名称変更）  
文学研究科臨床心理学専攻（2012年4月開設）  
文学研究科日本史学専攻（2012年4月名称変更）

## 大学・短期大学部

募集学部・学科・専攻			募 集 人 員			
学 部	学 科	専 攻	正規留学生		3年次編転入学	特別留学生
			1年次入学			
			試験種別			
		学科試験方式	書類審査方式 学科試験を課しません。			
文 学 部	真宗学科		若干名	—	若干名	若干名
	仏教学科					
	哲 学 科	哲 学 専 攻 教育学専攻				
	臨床心理学科					
	歴史学科	日本史学専攻				
		東洋史学専攻				
		仏教史学専攻				
日本語日本文学科						
英語英米文学科						
経 済 学 部	現代経済学科 ※1		若干名	—	若干名	若干名
	国際経済学科 ※1				若干名	
経 営 学 部	経営学科		若干名	—	若干名	若干名
法 学 部	法律学科		若干名	—	若干名	若干名
政 策 学 部	政策学科		若干名	—	—	若干名
理 工 学 部	数理情報学科		若干名	—	—	—
	電子情報学科					
	機械システム工学科					
	物質化学科					
	情報メディア学科					
	環境ソリューション工学科					
社 会 学 部	社会学科		若干名	—	—	若干名
	コミュニティマネジメント学科					
	地域福祉学科					
	臨床福祉学科					
国際文化学部	国際文化学科	30名(9月入学外国人留学生・帰国生徒・中国引揚者等子女含む)			若干名	若干名
短 期 大 学 部	社会福祉学科		若干名	—	—	若干名
	こども教育学科					

※1 経済学部（1年次入学および特別留学生）は、現代経済学科・国際経済学科の2学科で一括して募集を行います。

## 大学院修士課程・博士後期課程

募集研究科・専攻		募 集 人 員					
研 究 科	専 攻	正規留学生				特別留学生	
		修士課程		博士後期課程		修士課程	博士後期課程
		試験種別		試験種別			
		学科試験方式	書類審査方式 学科試験を課しません。	学科試験方式	書類審査方式 学科試験を課しません。		
文 学 研 究 科	真宗学専攻	若干名	—	若干名	—	若干名	—
	仏教学専攻						
	哲 学 専 攻						
	教育学専攻						
	臨床心理学専攻						
	日本史学専攻						
	東洋史学専攻						
	日本語日本文学専攻						
英語英米文学専攻							
法学研究科	法律学専攻	若干名	—	若干名	—	若干名	若干名
経済学研究科	経済学専攻	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
経営学研究科	経営学専攻	若干名	—	若干名	—	—	—
社会学研究科	社会学専攻	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	社会福祉学専攻						
理工学研究科	数理情報学専攻	若干名	—	若干名	—	—	—
	電子情報学専攻						
	機械システム工学専攻						
	物質化学専攻						
	情報メディア学専攻						
環境ソリューション工学専攻							
国際文化学研究科	国際文化学専攻	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
実践真宗学研究科	実践真宗学専攻	若干名	—	—	—	若干名	—
政策学研究科	政策学専攻	若干名	—	若干名	—	若干名	若干名

# 共 通 事 項

## 出願書類

1. 学部・大学院研究科、試験種別により出願書類が異なります。  
出願する学部・研究科、試験種別の指定する書類を提出してください。
2. 所定の出願書類の他に、出願資格によっては、適宜必要書類の提出を求めることがあります。
3. いったん提出された出願書類は、返却しません（ただし、公証書等を除く）。

### 個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記入された個人情報は、受験票発行や合否結果通知等本学入学試験に関わる事項および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用するものです。また、入学試験合格者の氏名・住所は、各学部学会、龍谷大学親和会（保護者会）、龍谷大学学友会（在学生自治会）、龍谷大学校友会（同窓会組織）と共同利用します。以上の4組織以外の第三者に、本人の同意を得ることなく個人情報を提供することはありません。

※本学の個人情報保護への取り組みについては以下のホームページにてご確認ください。

<http://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html>

## 出願書類送付先

〒604-8799 日本郵便 中京支店留 「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛

※本学所定の封筒にて、簡易書留・速達で郵送してください。

## 受験料・納入方法

正規留学生受験料 35,000円 特別留学生受験料 10,000円

※日本国内からと日本国外からでは納入方法が異なりますのでご注意ください。必ず指定の方法で納入してください。いったん納入された受験料は、受験意思の表明とみなし返還しません。

### ◆日本国内からの納入の場合

出願シートに記入の上、金融機関窓口で納入してください。[A]～[C]票は切り離さずに金融機関へ持参してください。[A]～[C]票の3カ所に取扱金融機関収納印が押されていることを必ず確認してください。

金融機関が[C]票（振込依頼書）を切り取り、残りの[A]・[B]票が返却されます。[B]票（受験料領収書）は大切に保管してください。

### ◆日本国外からの送金の場合

日本国外から送金される場合は、以下の点にご注意ください。

送金にかかる手数料は、すべて依頼人にてご負担いただきます。あなたが送金を行う日本国外の金融機関だけではなく、受け取る側の日本の金融機関でも手数料が必要になります。その金額は国や金融機関によって異なります。したがって、日本への送金額は本学の受験料に日本の金融機関手数料（1,500円程度／送金する金融機関に確認してください）を加算して、送金してください。

送金額に不足がある場合は、不足分が納入されるまで受験票は発行しませんのでご了承ください。また、不足分の納入がなく出願が許可されない場合も、返金はできませんのでくれぐれもご注意ください。

指定口座：三菱東京UFJ銀行京都駅前支店

銀行 TEL：075-371-2171

普通預金：口座番号300140

名 義：学校法人龍谷大学

Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. Kyotoekimae Branch

Bank Address : 721-1 Higashi-Shiokoji,  
Karasuma-Shichijo-Sagaru,  
Shimogyo-ku, Kyoto JAPAN 〒600-8216

Bank TEL : +81-75-371-2171

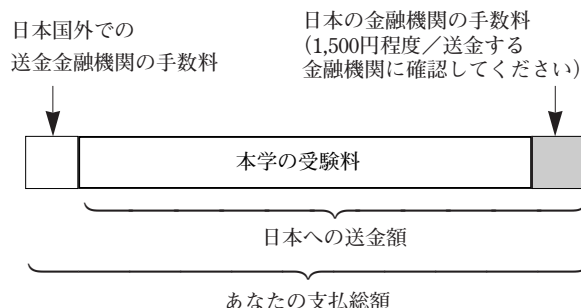
Bank Swift Code : BOTK JP JT

Bank Number : 0005-434

Account Type : Ordinary

Account Number : 0300140

Account Name : Board of Trustees, Ryukoku University



---

## 合格発表

---

1. 合格結果は合格発表日付で本人に特定記録・速達で通知します。
2. 合格結果に関する問い合わせには一切応じられません。

---

## 入学手続

---

合格者には、合格通知書とともに入学時までに必要な提出書類と手続方法を通知します。

所定の期日までに入学手続（入学時納入金の納入および手続書類の提出）を完了してください。

### 入学時納入金について

- (1) 定められた入学手続期間に入学時納入金（特別留学生は許可料および科目等履修料）を一括納入してください。手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めませんので充分注意してください。
- (2) 入学時納入金のうち、正規留学生の入学申込金は学部100,000円、大学院50,000円、特別留学生の許可料は10,000円です。この入学申込金（許可料）は、本学の入学を辞退された場合も返還しません。入学手続完了後の入学辞退による授業料等返還制度については、下記を参照してください。
- (3) 正規留学生の学費および諸会費については33～37ページ、特別留学生の科目等履修料については37ページを参照してください。

※日本国外から本学の口座に直接送金する場合は、必ず日本の金融機関手数料（1,500円程度／金融機関でご確認ください）を加算し、期日までに送金が完了するよう注意してください。

口座は受験料振込先と同じです。（8ページの「受験料・納入方法」を参照してください。）

---

## 授業料等返還制度

---

全ての入学手続完了後、本学への入学を辞退される場合は、**2012年3月31日(土)15:00**まで（提出書類必着）に下記の要領で手続をしてください。所定の手続を完了されると、入学申込金を除く入学時納入金（特別留学生は許可料を除く納入金（科目等履修料））を返還します。入学時納入金のうち、正規留学生の入学申込金は学部100,000円、大学院50,000円、特別留学生の許可料は10,000円です。

### 1. 提出書類

「入学辞退届・授業料等返還願」（本学所定用紙＝合格者に発送する「入学ハンドブック」に綴じ込み）

### 2. 受付番号取得

所定用紙提出前に、入試部に電話をして、受付番号を取得し、書類の所定の箇所にその番号を記入してください。受付番号が記入されていない書類は受理しません。

### 3. 提出先

龍谷大学入試部（深草キャンパス）

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 TEL：075-645-7887（ダイヤルイン）

\*大宮、瀬田キャンパスでは受け付けません。

### 4. 提出方法

郵送の場合は、**2012年3月31日(土)15:00**までに到着するよう簡易書留・速達で送付してください。

持参の場合は、**2012年3月31日(土)15:00**までに提出してください。

\***2012年3月31日(土)15:00以降の受付は一切しません。**

### 5. 備考

「入学辞退届・授業料等返還願」を郵送された方には、到着後1～2週間程度で、受理通知を、保証人宛に送付します。授業料等（特別留学生は許可料を除く納入金）の返還金は、2012年4月末日までに指定の銀行口座に振り込みます。なお、日本国外の銀行口座を指定された場合は、送金手数料を差し引いた額を返還しますのでご了承ください。

---

## 注意事項

---

- (1) 出願後の出願学部(研究科)・学科(専攻)は変更できません。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学書類等に虚偽の記載があることが明らかになった場合には、入学許可を取り消します。

---

## 外国人留学生再入学試験について

---

龍谷大学を中途退学、または学費未納により除籍となった外国人留学生が、再入学を願い出たときは、その事情を調査のうえ、入学を許可することがあります。その出願については、別途再入学試験要項で詳細を確認してください。

# 正規留学生 大学・短期大学部 1年次入学

文学部、経済学部、経営学部、法学部、政策学部、社会学部、短期大学部 学科試験方式 入学試験要項

学部正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、学部の卒業を目的として入学する者です

## 出願資格

外国の国籍を有する者で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者

注. 本学の講義は日本語で行われますので、講義が理解できるだけの日本語能力が必要です。

## 入試スケジュール・選考方法

選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験・面接）を実施します。
------	-------------------------------------

大学・短期大学部 1年次入学 <国内＝日本国内居住者、国外＝日本国外居住者>

募集学部	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納入金の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の提出
文学部 経済学部 経営学部 法学部	国内 2011年 10月13日(木)～ 10月19日(水) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	2011年 11月26日(土)	2011年 12月10日(土)	2011年 12月12日(月) ～ 12月16日(金)	2012年 2月17日(金) ～ 3月6日(火)
政策学部 社会学部 短期大学部	国外 2011年 9月20日(火)～ 9月27日(火) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後				

### 1次審査内容（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず <b>受験票を持参</b> してください。国外居住者で受験資格を認められた場合は、 受験票と短期滞在査証申請用の「 <b>受験許可証</b> 」を発行します。 査証の申請に時間を要することがありますので、ご注意ください。

### 2次審査内容

試験科目 試験時間 試験会場	学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	小論文	面接
	経済学部 経営学部 短期大学部	龍谷大学 深草キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～
	法学部 政策学部		8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～12:00	13:00～
	学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	英語	専門科目 (学科専攻別小論文)
文学部 社会学部	龍谷大学深草キャンパス 龍谷大学瀬田キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～ 11:30	11:45～ 12:45	13:45～
合否判定	試験室は当日掲示します。 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。 学科試験・面接および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、 その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。					

## 出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

### (1) 入学願書 (本学所定用紙)

出願者本人が日本語で正確に記入してください。

出願者氏名は、外国人登録証またはパスポートに記載されている名前を記入してください。

### (2) 出願シート (本学所定用紙) 写真の貼付が必要な箇所があります。

大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。

受験料を日本国外から送金する場合も提出してください。

### (3) 卒業証明書・成績証明書

高等学校の卒業証明書・成績証明書を提出してください。

なお、学士またはそれ以上の学位の取得者は、その学位取得証明書を提出する場合、高等学校の卒業証明書・成績証明書の提出は不要です。

#### 注 意 事 項

- ① 卒業 (修了) 見込の場合、卒業 (修了) 見込証明書を提出してください。
- ② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
- ③ 大学等の高等教育機関に在学中の場合、在学証明書を提出してください。
- ④ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ⑤ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書 (政府機関等が正式なものと認めた証明書)を提出してください。
- ⑥ 証明書のコピーは一切不可です。

### (4) 日本語能力認定書 (本学所定用紙)

以下のいずれかに該当する場合は、本学所定用紙の日本語能力認定書ではなく、それぞれの成績通知書等を提出してください。

- 「日本語能力試験」(財団法人日本国際教育支援協会/国際交流基金) 1級またはN1の受験者は、「日本語能力試験」1級またはN1の合否結果通知書(コピー不可)を提出してください。
- 経営学部・法学部・政策学部・社会学部・短期大学部出願者で「日本留学試験」(独立行政法人日本学生支援機構)の『日本語』受験者は、「日本留学試験」『日本語』の成績通知書(コピー可)を提出してください。

### (5) 推薦書 (本学所定用紙)

最終出身学校の学校長(学長)または出願者の学力に詳しい教員(日本語学校教員も可)によるものに限り、出願時に本学(留学生別科を含む)に在学中の外国人留学生は提出不要です。

### (6) 健康診断書 (本学所定用紙) <日本国外居住者のみ提出してください>

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限り、提出してください。

### (7) 外国人登録原票記載事項証明書 (市役所(区役所)が発行したもの)

日本国内居住者のみ提出してください。試験実施日において在留期間が有効期限内であるものに限り、提出してください(コピー不可)。

外国人登録証明書(登録カード)は不可です。

# 正規留学生 大学1年次入学 理工学部 学科試験方式 入学試験要項

正  
規  
留  
学  
生  
大  
学  
1  
年  
次  
入  
学  
理  
工  
学  
部  
学  
科  
試  
験  
方  
式

学部正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、学部の卒業を目的として入学する者です

## 出願資格

外国の国籍を有する者で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者

注. 本学の講義は日本語で行われますので、講義が理解できるだけの日本語能力が必要です。

## 入試スケジュール・選考方法

選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（面接）を実施します。
------	--------------------------------

大学 1年次入学		<国内=日本国内居住者、国外=日本国外居住者>				
募集学部	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納入金 の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の 提出
理工学部	国内 2011年 12月7日(水)～ 12月13日(火) 締切日消印有効	2次審査日の約 1週間前	2012年 2月18日(土)	2012年 2月24日(金)	2012年 2月24日(金) ～ 3月1日(木) ※国外居住者は 3月8日(木)まで	2012年 2月24日(金) ～ 3月6日(火)
	国外 2011年 11月22日(火)～ 11月29日(火) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後				

### 1次審査内容（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず <b>受験票を持参してください</b> 。国外居住者で受験資格を認められた場合は、 受験票と短期滞在査証申請用の「 <b>受験許可証</b> 」を発行します。 査証の申請に時間を要することがありますので、ご注意ください。

### 2次審査内容

試験科目 試験時間 試験会場	学 部	試験会場	説 明	面 接
	理 工 学 部	龍谷大学瀬田キャンパス	10:10～10:30	10:30～
試験室は当日掲示します。 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。				
合否判定	面接および出願書類を総合して、合否を判定します。			

## 出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

### (1) 入学願書 (本学所定用紙)

出願者本人が日本語で正確に記入してください。

出願者氏名は、外国人登録証またはパスポートに記載されている名前を記入してください。

### (2) 出願シート (本学所定用紙) 写真の貼付が必要な箇所があります。

大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。

受験料を日本国外から送金する場合も提出してください。

### (3) 卒業証明書・成績証明書

高等学校の卒業証明書・成績証明書を提出してください。

なお、学士またはそれ以上の学位の取得者は、その学位取得証明書を提出する場合、高等学校の卒業証明書・成績証明書の提出は不要です。

#### 注 意 事 項

- ① 卒業 (修了) 見込の場合、卒業 (修了) 見込証明書を提出してください。
- ② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
- ③ 大学等の高等教育機関に在学中の場合、在学証明書を提出してください。
- ④ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ⑤ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書 (政府機関等が正式なものとして認めた証明書)を提出してください。
- ⑥ 証明書のコピーは一切不可です。

### (4) 「日本留学試験」(独立行政法人日本学生支援機構)の「日本語」と「理科」(物理、化学、生物から2科目選択)と「数学」(コース2)の成績通知書(コピー)

2011年6月または11月に実施されたものに限ります。

日本語または英語による受験のいずれかを選択してください。

2011年に実施される「日本語能力試験」(財団法人日本国際教育支援協会/国際交流基金)N1を受験した場合は、「日本留学試験」の『日本語』に代えることができます。その場合には、「日本語能力試験」N1の合否結果通知書(コピー不可)を提出してください。

※2011年11月の「日本留学試験」受験者で、成績通知書(コピー)の送付が出願締切日以降となる場合は、入試部(075-645-7887)までご連絡ください。

### (5) TOEFL®またはTOEIC®の成績通知書(コピー)

2011年4月以降に取得したことを実施団体が証明する成績通知書を提出してください。

### (6) 推薦書(本学所定用紙)

最終出身学校の学校長(学長)または出願者の学力に詳しい教員(日本語学校教員も可)によるものに限ります。

出願時に本学(留学生別科を含む)に在学中の外国人留学生は提出不要です。

### (7) 健康診断書(本学所定用紙) <日本国外居住者のみ提出してください>

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限ります。

### (8) 外国人登録原票記載事項証明書(市役所(区役所)が発行したもの)

日本国内居住者のみ提出してください。試験実施日において在留期間が有効期限内であるものに限ります(コピー不可)。

外国人登録証明書(登録カード)は不可です。

# 正規留学生 大学1年次入学 国際文化学部 学科試験方式 入学試験要項

学部正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、学部の卒業を目的として入学する者です

## 出願資格

次の①および②のすべてに該当する者

①国際文化学部出願者で、日本国内居住者

②外国の国籍を有する者で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者

注. 本学の講義は日本語で行われますので、講義が理解できるだけの日本語能力が必要です。

## 入試スケジュール・選考方法

選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験・面接）を実施します。
------	-------------------------------------

大学 1年次入学		<国内=日本国内居住者>					
募集学部	日程	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納入金の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の提出
国際文化学部	前期 日程	国内 2011年 10月13日(木)～ 10月19日(水) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	2011年 11月26日(土)	2011年 12月10日(土)	2011年 12月12日(月) } 12月16日(金)	2012年 2月17日(金) } 3月6日(火)
	後期 日程 ※	国内 2011年 12月7日(水)～ 12月13日(火) 締切日消印有効		2012年 2月18日(土)	2012年 2月24日(金)	2012年 2月24日(金) } 3月1日(木)	2012年 2月24日(金) } 3月6日(火)

※指定校推薦入学試験は前期日程のみの実施となり、後期日程では実施しません。

### 1次審査内容（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず受験票を持参してください。

### 2次審査内容

試験科目 試験時間 試験会場	学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	小論文	面接
	国際文化学部	龍谷大学 瀬田キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～
	国際文化学部 (指定校推薦者)		10:10～10:30	—————	—————	10:30～
※前期日程のみ実施 試験室は当日掲示します。 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。						
合否判定	学科試験・面接および出願書類(指定校推薦者は面接および出願書類)を総合して、合否を判定します。 1科目でも欠席した場合は、その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。					



# 正規留学生 大学1年次入学 国際文化学部 書類審査方式 入学試験要項

学部正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、学部の卒業を目的として入学する者です

## 出願資格

次の①から③のすべてに該当する者。

- ①国際文化学部出願者で、日本国外居住者
- ②「日本語能力試験」2級またはN2以上の認定者
- ③外国の国籍を有する者で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者

注. 本学の講義は日本語で行われますので、講義が理解できるだけの日本語能力が必要です。

## 入試スケジュール・選考方法

大学 1年次入学		<国外=日本国外居住者>				
募集学部	選考方法	出願期間 ※郵送に限ります。		合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納入金の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の提出
国際文化学部	出願書類による 総合評価	国 外	2011年 9月20日(火)～ 9月27日(火) 締切日必着	2011年 12月10日(土)	2011年 12月12日(月) ) 12月21日(水)	2012年 2月17日(金) ) 3月6日(火)

正規留学生  
大学1年次入学  
国際文化学部  
書類審査方式

## 出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

- (1) **入学願書** (本学所定用紙)  
出願者本人が日本語で正確に記入してください。  
出願者氏名は、外国人登録証またはパスポートに記載されている名前を記入してください。
- (2) **出願シート** (本学所定用紙) 写真の貼付が必要な箇所があります。  
大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。  
受験料を日本国外から送金する場合も提出してください。
- (3) **卒業証明書・成績証明書**  
高等学校の卒業証明書・成績証明書を提出してください。  
なお、学士またはそれ以上の学位の取得者は、その学位取得証明書を提出する場合、高等学校の卒業証明書・成績証明書の提出は不要です。

### 注意事項

- ① 卒業（修了）見込の場合、**卒業（修了）見込証明書**を提出してください。
- ② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
- ③ 大学等の高等教育機関に在学中の場合、在学証明書を提出してください。
- ④ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ⑤ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書（政府機関等が正式なものとして認めた証明書）を提出してください。
- ⑥ 証明書のコピーは一切不可です。

(4) 「日本語能力試験」(財団法人日本国際教育支援協会／国際交流基金) 2級またはN2以上の認定書

(5) 推薦書(本学所定用紙)

最終出身学校の学校長(学長)または出願者の学力に詳しい教員(日本語学校教員も可)によるものに限りま

(6) 学校長推薦書(協定校推薦者のみ)

協定校の学校長によるものに限りま

す。(5)の推薦書(本学所定用紙)も併せて提出してください。  
この場合、(5)の推薦書(本学所定用紙)は出願者の学力に詳しい教員(日本語学校教員も可)によるものに限りま

(7) 健康診断書(本学所定用紙)

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限りま

# 正規留学生 3年次編転入学

## 文学部、経済学部、経営学部、法学部、国際文化学部 入学試験要項

学部正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、学部の卒業を目的として入学する者です

### 出願資格

外国の国籍を有する者で、学校教育における14年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者

注. 本学の講義は日本語で行われますので、講義が理解できるだけの日本語能力が必要です。

#### （国際文化学部への転入学出願条件）

国際文化学部へ転入学の出願をする場合、以下の出願条件の一つを満たしている必要があります。

- (1) 大学に2年以上在学し、原則として62単位以上修得済みの者または本学3年次転入時に62単位以上修得見込みの者。
- (2) 大学2年に在学し、2年次修了時に原則として62単位以上修得見込みの者。

注. 単位修得見込みにより転入学試験に合格しても、その単位数が修得できなかった場合は入学を取り消します。（その場合は、至急国際文化学部教務課に連絡してください。）

### 入試スケジュール・選考方法

選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験・面接）を実施します。
------	-------------------------------------

**3年次編転入** <国内=日本国内居住者、国外=日本国外居住者>

募集学部	出願期間 <small>※郵送に限ります。</small>	1次審査 結果通知日	2次審査日	合格発表	入学手続Ⅰ <small>入学時納入金の納入</small>	入学手続Ⅱ <small>手続書類の提出</small>	
文学部 経済学部 経営学部 法学部 国際文化学部	国内	2011年 10月13日(木)～ 10月19日(水) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	2011年 11月26日(土)	2011年 12月10日(土)	2011年 12月12日(月) ～ 12月16日(金)  ※国外居住者は 12月21日(水)まで	2012年 2月17日(金) ～ 3月6日(火)
	国外	2011年 9月20日(火)～ 9月27日(火) 締切日必着	出願締切日か ら約3週間後				

#### 1次審査内容（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず <b>受験票を持参</b> してください。国外居住者で受験資格を認められた場合は、 受験票と短期滞在査証申請用の「 <b>受験許可証</b> 」を発行します。 査証の申請に時間を要することがありますので、ご注意ください。

#### 2次審査内容

試験科目 試験時間 試験会場	学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	英語	専門科目 <small>(学科専攻別小論文)</small>	面接	
	文学部	龍谷大学 深草キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～ 11:30	11:45～ 12:45	13:45～	
	学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	専門科目 <small>(経済学に関する小論文) ※専門課程履修に必要な基礎 的素養について試験する</small>		面接	
	経済学部	龍谷大学 深草キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30		12:30～	
	学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	小論文	面接		
	経営学部	龍谷大学	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～		
	法学部	深草キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～12:00	13:00～		
	国際文化学部	龍谷大学 瀬田キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～		
	試験室は当日掲示します。 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。							
	合否判定	学科試験・面接および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。						

3 正  
年  
規  
編  
留  
学  
生

## 出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

### (1) 入学願書 (本学所定用紙)

出願者本人が日本語で正確に記入してください。

出願者氏名は、外国人登録証またはパスポートに記載されている名前を記入してください。

### (2) 出願シート (本学所定用紙) 写真の貼付が必要な箇所があります。

大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。

受験料を日本国外から送金する場合も提出してください。

### (3) 卒業証明書・成績証明書

次の①の証明書と②～④のいずれかの証明書を提出してください。

国際文化学部出願者は、次の①の証明書と②～⑤のいずれかの証明書を提出してください。

#### ① 高等学校の卒業証明書・成績証明書

ただし、学士またはそれ以上の学位の取得者で、その学位取得証明書を提出する場合は、高等学校の卒業証明書・成績証明書の提出は不要。

#### ② 短期大学を卒業 (卒業見込) の場合

短期大学の卒業証明書 (卒業見込証明書)・短期大学の成績証明書

#### ③ 大学等の高等教育機関に在学 (2012年3月末で2年間以上) した場合

在学期間証明書 (本学所定用紙)・成績証明書・単位修得見込証明書 (出願時に在学中の場合のみ)

#### ④ 大学等の高等教育機関を卒業 (修了) した場合

卒業 (修了) 証明書・成績証明書

#### ⑤ 専修学校等の高等教育機関を修了 (修了見込) の場合

修了 (見込) 証明書・成績証明書 (修了見込のものは、成績証明書に加えて、現在履修中の科目がわかる「履修歴」の写し等)・受験資格証明書 (本学所定様式)

### 注 意 事 項

① 卒業 (修了) 見込の場合、卒業 (修了) 見込証明書を提出してください。

② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。

③ 大学等の高等教育機関に在学中の場合、在学期間証明書 (本学所定用紙)を提出してください。

④ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。

⑤ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書 (政府機関等が正式なものと認めた証明書)を提出してください。

⑥ 証明書のコピーは一切不可です。

### (4) 日本語能力認定書 (本学所定用紙)

以下のいずれかに該当する場合は、本学所定用紙の日本語能力認定書ではなく、それぞれの成績通知書等を提出してください。

● 「日本語能力試験」(財団法人日本国際教育支援協会/国際交流基金) 1級またはN1の受験者は、「日本語能力試験」1級またはN1の合否結果通知書 (コピー不可) を提出してください。

● 法学部出願者で「日本留学試験」(独立行政法人日本学生支援機構)の『日本語』受験者は、「日本留学試験」『日本語』の成績通知書 (コピー可) を提出してください。

### (5) 推薦書 (本学所定用紙)

最終出身学校の学校長 (学長) または出願者の学力に詳しい教員 (日本語学校教員も可) によるものに限り、出願時に本学 (留学生別科を含む) に在学中の外国人留学生は提出不要です。

### (6) 健康診断書 (本学所定用紙) <日本国外居住者のみ提出してください>

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限ります。

### (7) 外国人登録原票記載事項証明書 (市役所 (区役所) が発行したもの)

日本国内居住者のみ提出してください。試験実施日において在留期間が有効期限内であるものに限ります (コピー不可)。

外国人登録証明書 (登録カード) は不可です。

## 単位の認定等

入学後の単位の認定は、各学部で行います。

文 学 部	出身大学・短期大学等での修得単位を基礎として、60単位から64単位を認定します。ただし出身大学・短期大学等での修得単位を上限とします。
経済学部	出身大学・短期大学等において修得した単位を基礎として、62単位を上限として認定します。
経営学部	出身大学・短期大学等において修得した単位を基礎として、62単位を上限として認定します。ただし、62単位を本学入学時までには修得していない場合は、修得した単位数を上限として単位を認定します。
法 学 部	出身大学・短期大学・高等専門学校での修得単位を基礎として、62単位を上限として認定します。
国際文化学部	出身大学・短期大学等において修得した単位を基礎として、62単位を上限として認定します。

# 正規留学生 大学院全研究科 学科試験方式 入学試験要項

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

## 出願資格

<b>修士課程</b>	<p>外国の国籍を有する者で、学校教育における16年間の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）</p> <p>※本学大学院の各研究科委員会が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた場合には受験を許可することがあります。</p> <p>※経済学研究科では、外国における15年間の教育課程（中国3年制大学卒業を含む）を修了した者が、本学経済学部の特別留学生として1年間在籍し、32単位以上を履修した場合に限り、出願資格を認めています。ただし、入学までに32単位以上を取得しなかった場合は入学許可を取り消すことがあります。</p> <p>※経営学研究科については、上記と併せて日本語能力試験 1 級またはN1 に合格していること。ただし、日本の4年制大学卒業業者（2012年3月卒業見込みの者を含む）をのぞく。</p>
-------------	---

注. 文学研究科臨床心理学専攻を希望する者は、以下の要件を熟読の上、出願すること。

- (1) 臨床心理学専攻を希望し、修了後に(財)日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士資格を取得することを希望する場合は、外国人留学生入学試験での入学資格は得られません。【協会の規定による「特化した試験を合格した者」という規定のためです。】
- (2) 修了後に(財)日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士資格を取得できないことを了解した上であれば、臨床心理学専攻を選択できます。【資格試験が受験できないことを了解している場合は、臨床心理学専攻を選択することができます。】
- (3) 修了後に(財)日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士資格を取得することを希望する場合は、一般の大学院入学試験を受験し、文学研究科臨床心理学専攻の試験に合格して入学しなければなりません。

<b>博士後期課程</b>	<p>外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程）を修了（修了見込み）し、かつ大学機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）</p> <p>※本学大学院の各研究科委員会が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた場合には受験を許可することがあります。</p>
---------------	--

## 入試スケジュール・選考方法

<b>選考方法</b>	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験・口述試験）を実施します。
-------------	---------------------------------------

大学院修士課程 < 国内＝日本国内居住者、国外＝日本国外居住者 >

募集研究科	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	試験会場	合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納金の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の提出
文学研究科 法学研究科 経済学研究科 経営学研究科 社会学研究科	国内 2011年 10月13日(木) 10月19日(水) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	2011年 11月26日(土)	文学・法学・ 経済学・経営学・ 実践真宗学・ 政策学： 龍谷大学深草キャンパス	2011年 12月10日(土)	2011年 12月12日(月)	2012年 2月17日(金)
理工学研究科 国際文化学研究科 実践真宗学研究科 政策学研究科	国外 2011年 9月20日(火) 9月27日(火) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後		社会学・理工学・ 国際文化学： 龍谷大学瀬田キャンパス		12月16日(金)	3月6日(火)

大学院博士後期課程 < 国内＝日本国内居住者、国外＝日本国外居住者 >

募集研究科	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	試験会場	合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納金の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の提出
文学研究科 法学研究科 経済学研究科 経営学研究科 社会学研究科	国内 2011年 12月7日(水) 12月13日(火) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	文学： 2012年2月21日(火)	文学： 龍谷大学大宮キャンパス	2012年 2月24日(金)	2012年 2月24日(金)	2012年 2月24日(金)
理工学研究科 国際文化学研究科 政策学研究科	国外 2011年 11月22日(火) 11月29日(火) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後	法学・経済学・ 経営学・社会学・ 理工学・ 国際文化学・ 政策学： 2012年2月18日(土)	法学・経済学・ 経営学・政策学： 龍谷大学深草キャンパス  社会学・理工学・ 国際文化学： 龍谷大学瀬田キャンパス		3月1日(木)	3月6日(火)

1次審査内容（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず <b>受験票を持参</b> してください。国外居住者で受験資格を認められた場合は、 受験票と短期滞在査証申請用の「 <b>受験許可証</b> 」を発行します。 査証の申請に時間を要することがありますので、ご注意ください。

2次審査内容

研究科		試験科目・試験時間			
文学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 外国語筆答試験（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語から1科目選択 <sup>ただし母語を除く</sup> ） 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可	10:45～12:15 専門科目筆答試験（専攻別）	13:15～ 口述試験（専門科目を主としたもの）
	博士後期課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 外国語筆答試験（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語から1科目選択 <sup>ただし母語を除く</sup> ） 《英語英米文学専攻》 英語に限る 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可	10:50～12:20 専門科目筆答試験（専攻別） 【ただし下記の専攻は試験内容に留意すること】 《真宗学専攻》文献読解（仏教漢文）を含む 《仏教学専攻》文献読解（サンスクリット語、パーリ語、チベット語、仏教漢文から1科目選択） 《教育学専攻》教育学、教育心理学のうち1科目選択 《国史学専攻》古代～近現代史料読解を含む ★仏教学専攻および教育学専攻については出願時に選択科目を届出（試験当日の科目変更不可） ★辞書等の持込み不可（ただし、仏教学専攻については、当該言語の辞書を当日貸与する。英語英米文学専攻については辞書（電子辞書を除く）持込み可）	13:15～ 修士論文を主とした口述試験
法学研究科 政策学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 小論文（日本語）	10:45～ 口述試験（出願書類・小論文を主としたもの）	
	博士後期課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 小論文（日本語）	10:45～ 口述試験（修士論文を主としたもの）	
経済学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:15 小論文（日本語）	10:45～ 口述試験	
	博士後期課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 日本語〔1〕…基礎的 ※国費留学生は免除	10:45～12:15 日本語〔2〕…専門的 ※国費留学生は免除	13:15～ 口述試験 修士論文あるいはそれに相当する学術論文ならびに今後の研究計画に関する口述試験
経営学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 小論文（日本語による専門科目筆答）	10:45～ 口述試験	
	博士後期課程	8:55～9:15 説明	9:15～10:45 外国語（英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちから1科目選択 <sup>ただし、母語を除く</sup> ） 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書持込み可（ただし電子辞書、専門用語辞書は不可）	11:00～12:30 小論文（日本語による専門科目筆答）	13:30～ 口述試験（専攻科目を主としたもの）

研究科		試験科目・試験時間			
社会学研究科	修士課程	10:55～	11:15～12:45 小論文(日本語による各専攻・コースの専門領域に関するもの)		13:45～ 口述試験(各専攻・コースの専門領域を主としたもの)
	博士後期課程	11:15 説明	11:15～12:45 小論文(日本語による専攻科目に関するもの)		13:45～ 口述試験(専攻科目を主としたもの)
理工学研究科	修士課程	8:40～	9:00～10:30 英語	10:45～12:45 専門科目(専攻別)	13:45～ 口述試験(専攻科目を主としたもの)
	博士後期課程	9:00 説明	9:00～ 修士論文ならびに今後の研究計画に関する口述試験		
国際文化学研究科	修士課程	9:40～ 10:00 説明・ 書類記入	10:00～11:00 日本語	11:30～13:00 小論文(日本語・英語のど ちらかにて解答すること)	14:30～ 口述試験(出願書類などを 対象とします)
	博士後期課程	11:10～ 11:30 説明・ 書類記入	11:30～13:00 外国語筆記試験 〔英語・中国語・コリア語・フランス語・ 日本語から、母語以外の1科目選択〕 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可		14:30～ 専門科目口述試験
実践真宗学研究科	修士課程	8:40～ 9:00 説明	9:00～10:30 外国語筆答試験 〔英語・日本語から1科目選択〕 (ただし母語を除く) 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可	10:45～12:15 専門科目(真宗学)筆答試験 専門科目筆答試験並びに 実践についての論述試験	13:15～ 口述試験 (専門科目を 主としたもの)

試験室は当日掲示します。

試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

注. 文学研究科(修士課程・博士後期課程)・経営学研究科(博士後期課程)・国際文化学研究科(博士後期課程)・実践真宗学研究科では、出願時に外国語科目選択の届出が必要です。試験科目選択シートに記入し、提出してください。

また、国際文化学研究科(修士課程)では、小論文の解答言語の届出が必要です。

合否判定	学科試験・口述試験および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。
------	--

## 出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

### (1) 入学願書 (本学所定用紙)

出願者本人が日本語で正確に記入してください。

出願者氏名は、外国人登録証またはパスポートに記載されている名前を記入してください。

### (2) 出願シート (本学所定用紙)

写真の貼付が必要な箇所があります。

大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。

受験料を日本国外から送金する場合も提出してください。

### (3) 卒業証明書・成績証明書

卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

#### 修士課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

#### 博士後期課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書  
② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

#### 注意事項 (修士課程・博士後期課程共通)

- ① 卒業 (修了) 見込の場合、卒業 (修了) 見込証明書を提出してください。その場合、卒業 (修了) 後、必ず卒業 (修了) 証明書を入学手続き時に提出してください。
- ② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
- ③ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。ただし、理工学研究科出願者は、英語または日本語の言語で発行された証明書を提出してください。
- ④ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書 (政府機関等が正式なものと認めた証明書)を提出してください。
- ⑤ 証明書のコピーは一切不可です。

### (4) 日本語能力認定書 (本学所定用紙)

文学研究科出願者は提出不要です。

経営学研究科修士課程出願者は日本語能力試験 (財団法人日本国際教育支援協会/国際交流基金) 1 級または N1 の合否結果通知書 (コピー不可) を提出してください。ただし、日本の 4 年制大学卒業 (2012 年 3 月卒業見込みの者を含む) は不要です。

文学研究科、経営学研究科修士課程以外の出願者で、以下のどちらかに該当する場合、本学所定用紙の認定書は不要です。

- 「日本語能力試験」 (財団法人日本国際教育支援協会/国際交流基金) 1 級または N1 の受験者は、「日本語能力試験」1 級または N1 の合否結果通知書 (コピー不可) を提出してください。
- 日本の 4 年制大学卒業 (2012 年 3 月卒業見込みの者を含む)

### (5) 推薦書 (本学所定用紙)

最終出身学校の学校長 (学長) または出願者の学力に詳しい教員 (日本語学校教員も可) によるものに限ります。出願時に本学に在学中の外国人留学生 (特別留学生は除く) および留学生別科に在学中の外国人留学生は提出不要です。

また、次の研究科については、以下の提出条件にしたがってください。

#### [文学研究科]

龍谷大学文学部卒業 (卒業見込者含む)、または大学院文学研究科修士課程の修了者 (修了見込者含む) で、出身学科 (専攻) と異なる専攻に出願する場合は、推薦書を提出してください。

#### [理工学研究科]

理工学研究科博士後期課程への出願者については、必ずしも推薦書を提出する必要はありません。

#### [国際文化学研究科]

修士課程出願者は推薦書を 1 通提出してください。

博士後期課程出願者は推薦書を 2 通提出してください (2 名の推薦者が必要です)。なお、推薦書は本学所定用紙を 1 部コピーして使用してください。

### (6) 試験科目選択シート (本学所定用紙)

次の研究科に出願する場合のみ提出してください。

- 修士課程 文学研究科、国際文化学研究科、実践真宗学研究科
- 博士後期課程 文学研究科、経営学研究科、国際文化学研究科

- (7) **健康診断書** (本学所定用紙) <日本国外居住者のみ提出してください>  
 医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限ります。
- (8) **外国人登録原票記載事項証明書** (市役所(区役所)が発行したもの)  
 日本国内居住者のみ提出してください。試験実施日において在留期間が有効期限内であるものに限ります(コピー不可)。  
**外国人登録証明書(登録カード)は不可です。**
- (9) **研究計画書** (本学所定用紙 経済学研究科・社会学研究科以外は様式A、経済学研究科は様式B、社会学研究科は様式C)  
 ● 国際文化学研究科修士課程出願者は、研究計画書の他に大学の卒業論文・卒業研究(未完成の場合は、現在作成中のもの)、または大学在学中に作成した学術的なレポートを1点(コピー)提出してください。  
 なお、提出する卒業論文等が日本語以外の場合は、日本語の要旨(800字程度)を併せて提出してください。  
 ● 経営学研究科修士課程出願者は、アカデミック・コース、ビジネス・コース、日中連携ビジネス・コースの3コースの中から希望のコースを選択し、様式Aを用いて専攻名(Course)欄に記入してください。
- (10) **修士論文(コピー)・修士論文要旨**  
 博士後期課程への出願者は以下の要領で提出してください。  
 文学研究科以外は、出願時に提出してください。

文学研究科	修士論文提出後、2012年1月13日(金)～1月20日(金)の期間(締切日必着)に修士論文の要旨および修士論文のコピーを市販の封筒にて文学研究科へ簡易書留・速達で郵送してください。 送付先 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125の1 龍谷大学文学部教務課 留学生係宛 <修士論文在中>と封筒に朱書きのこと。
法学研究科	修士論文の要旨および修士論文のコピー(修士課程修了見込の者は修士論文草稿) ※ただし、公刊論文がある場合はそれを添付することができる。
経済学研究科	修士論文のコピー(修士課程修了見込の者は修士論文草稿)あるいはそれに相当する学術論文
経営学研究科	修士論文のコピー(修士課程修了見込の者は修士論文の要旨)
社会学研究科	修士論文のコピー、またはそれにかわるもの (修士課程修了見込の者は修士論文の要旨)
理工学研究科	修士論文のコピー(修士課程修了見込の者は修士論文草稿)
国際文化学研究科	①修士論文のコピー2部 なお、修士論文が未完成の場合は、現在作成中のもの。また、修士論文がない場合は、これまでに作成した論文または著作物 ②修士論文要旨 次の要領にて提出してください。(修士論文がない場合は、これに準じる要旨) 日本語の修士論文の場合、英語による要旨を <b>400words程度</b> 日本語以外の修士論文の場合、日本語( <b>800字程度</b> )、または英語( <b>400words程度</b> )による要旨
政策学研究科	修士論文の要旨および修士論文のコピー(修士課程修了見込の者は修士論文草稿) ※ただし、公刊論文がある場合はそれを添付することができる。 ※提出する修士論文が日本語以外の場合は、日本語の修士論文の要旨および日本語に訳した修士論文を併せて提出すること。

修士論文(コピー)は、仮綴じまたはファイルしたものを提出してください。

文学研究科以外で、修士論文(コピー)や研究論文等の出願書類が本学所定の出願用封筒に封入できない場合は、本学所定の出願用封筒の様式に沿って、市販の封筒にて出願期間内に簡易書留・速達で郵送してください。

# 正規留学生 大学院経済学研究科 書類審査方式 入学試験要項

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

## 出願資格

### 【修士課程】

以下の出願資格(1)もしくは(2)に該当する者、または本学経済学研究科委員会が認めた者

#### 出願資格(1)

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年間の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 文部科学省等の公的機関から、国費留学生奨学金またはこれに準ずる経費支弁を受けられる者
- ③ 本研究科専任教員を含め、本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者3名以上の推薦を得られる者

#### 出願資格(2)

次の①から④のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年間の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験1級またはN1に合格した者
- ③ 日本国外に居住し、本研究科留学生入学試験日に渡日するのが困難な者
- ④ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得られる者、または本学専任教員の推薦を得られる者

※経済学研究科では、外国における15年間の教育課程（中国3年制大学卒業を含む）を修了した者が、本学経済学部の特設留学生として1年間在籍し、32単位以上を履修した場合に限り、出願資格を認めています。ただし、入学までに32単位以上を取得しなかった場合は入学許可を取り消すことがあります。

### 【博士後期課程】

#### 出願資格

次の①から③のすべてに該当する者、または本学経済学研究科委員会が認めた者

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程）を修了（修了見込み含む）し、かつ高等教育機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）
- ② 文部科学省等の公的機関から、国費留学生奨学金またはこれに準ずる経費支弁を受けられる者
- ③ 本研究科専任教員を含め、本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者3名以上の推薦を得られる者

## 入試スケジュール・選考方法

大学院		募集研究科	課程	選考方法	出願期間 ※郵送に限ります。	合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納入金の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の提出
経済学研究科	修士課程	経済学研究科	修士課程	出願書類による 総合評価	2012年 1月10日(火) }	2012年 2月24日(金)	2012年 2月24日(金) }	2012年 2月24日(金) }
	博士後期課程		1月23日(月) 締切日必着		3月1日(木) ※国外居住者は 3月8日(木)まで		3月6日(火)	

## 出願書類 出願書類に不備や虚偽があった場合には受験できません。

下記のうち特に説明のないものは25～26ページを参照。

- (1) **入学願書** (本学所定用紙)
- (2) **出願シート** (本学所定用紙) 写真の貼付が必要な箇所があります。
- (3) **卒業証明書・成績証明書**

卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

### 修士課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

### 博士後期課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書
- ② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

### 注意事項 (修士課程・博士後期課程共通)

- ① 卒業 (修了) 見込の場合、**卒業 (修了) 見込証明書**を提出してください。その場合、卒業 (修了) 後、必ず卒業 (修了) 証明書を入学手続き時に提出してください。
- ② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
- ③ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ④ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書 (政府機関等が正式なものと認めた証明書)を提出してください。
- ⑤ 証明書のコピーは一切不可です。

- (4) **日本語能力試験 1 級または N1 の合否結果通知書** (修士課程出願資格②に該当する場合のみ必要)

- (5) **推薦書** (様式自由)

### 修士課程出願資格①、または博士後期課程の場合

該当する本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者 3 名以上によるもの  
…各 1 通 合計 3 通

### 修士課程出願資格②の場合

推薦機関の長によるものと出願者の学力に詳しい教員によるもの…各 1 通 合計 2 通  
(なお、本学専任教員による推薦の場合は機関長の推薦書は不要)

- (6) **健康診断書** (本学所定用紙) <日本国外居住者のみ提出してください>

医師の資格のある者が記入してください。胸部 X 線検査は、撮影年月日が出願前 6 ヶ月以内のものに限ります。

- (7) **研究計画書** (本学所定用紙 様式 B)

- (8) **研究論文**

日本語または英語による研究論文 (A4 サイズ、和文：12,000 字程度、英文：5,000 words 程度、ワープロ可)

## 出願上の注意事項

- (1) 出願書類は返却しません。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には合否判定の対象としません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続き書類等に虚偽の記載のあることが明らかになった場合には入学許可を取り消します。
- (4) 書類審査方式は入学前に出願者の学力を十分に審査できるものではないので、入学後に大学院生としての学力不足が明らかになった場合は、「退学勧告」をすることもあります。出願者はこのことを熟慮の上、出願してください。
- (5) 修士課程出願資格①および博士後期課程の選考については、日本語能力を不問としています。ただし、本研究科における英語による授業の開講は限定的なものであり、全科目の履修を保証するものではありません。したがって、推薦者である本研究科専任教員と十分相談し、修了要件を満たせる履修計画が立てられることを確認の上、出願してください。

なお、本研究科では、日本語、英語以外の授業には対応していません。

**正規留学生 大学院**  
**社会学研究科（後期日程）・国際文化学研究科**  
**書類審査方式 入学試験要項**

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

## 出願資格

### 【修士課程】

次の①から④のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験1級またはN1に合格した者、またはそれに相当する日本語能力を有する者（社会学研究科）  
日本語能力試験1級またはN1に合格した者（国際文化学研究科）
- ③ 日本国外に居住している者
- ④ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

### 【博士後期課程】

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程）を修了（修了見込み含む）し、かつ高等教育機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）
- ② 日本国外に居住している者
- ③ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

## 入試スケジュール・選考方法

大学院		<国外=日本国外居住者>					
募集研究科	課程	選考方法	出願期間	合格発表	入学手続Ⅰ	入学手続Ⅱ	
			※郵送に限ります。		入学時納入金の納入	手続書類の提出	
社会学研究科 国際文化学研究科	修士課程 博士後期課程	出願書類による 総合評価	国 外 2011年 9月20日(火)～ 9月27日(火) 締切日必着	2011年 12月10日(土)	2011年 12月12日(月) 12月21日(水)	2012年 2月17日(金) 3月6日(火)	

## 出願書類

下記のうち特に説明のないものは25～26ページを参照。

- (1) **入学願書**（本学所定用紙）
- (2) **出願シート**（本学所定用紙） 写真の貼付が必要な箇所があります。
- (3) **卒業証明書・成績証明書**

卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

### 修士課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

### 博士後期課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書
- ② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

### 注意事項（修士課程・博士後期課程共通）

- ① 卒業（修了）見込の場合、**卒業（修了）見込証明書**を提出してください。その場合、卒業（修了）後、必ず卒業（修了）証明書を入学手続き時に提出してください。
- ② 成績証明書は、**在学期間全ての成績を証明したものを**提出してください。
- ③ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ④ **中華人民共和国国籍の出願者は、公証書（政府機関等が正式なものと認めた証明書）**を提出してください。
- ⑤ 証明書のコピーは一切不可です。

- (4) **語学に関する書類**

〔社会学研究科〕

- 「日本語能力試験」の1級またはN1の合否結果通知書、または出願者の日本語能力に詳しい教員が作成した1級またはN1と同等の能力を示す日本語能力認定書（本学所定用紙）

〔国際文化学研究科〕

修士課程へ出願する場合

- 「日本語能力試験」の1級またはN1の合格認定書

博士後期課程へ出願する場合

- 英語・中国語・ロシア語・フランス語・日本語のうちから、母語以外の専門に関する外国語を1カ国語選択し、その言語の能力を証明するもの。

- (5) **推薦書**（本学所定用紙）

修士課程出願資格④または博士後期課程出願資格③に該当する本学と交流協定を締結している機関長によるものと、出願者の学力に詳しい教員によるものの両方。なお、本学の専任教員推薦の場合は機関長の推薦書は不要。2通提出する場合、推薦書（本学所定用紙）を1部コピーして使用してください。

- (6) **健康診断書**（本学所定用紙）

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限ります。

- (7) **研究計画書**（本学所定用紙 様式A）

- (8) **論文・論文要旨等**

### 修士課程出願者

- ① 大学の卒業論文・卒業研究（未完成の場合は、現在作成中のもの）、またはこれまでに作成した学術的なレポートを1点（コピー）  
※〈国際文化学研究科に出願の場合〉提出する卒業論文等が日本語以外の場合は、日本語の要旨（800字程度）を併せて提出してください。

### 博士後期課程出願者

次の①および②を提出すること

- ① 修士論文（コピー）2部

なお、修士論文がない場合は、これに準じる論文または著作物

- ② 修士論文要旨を次の要領にて提出すること。（修士論文がない場合も、これに準じる要旨を提出すること）  
日本語の修士論文の場合は、英語による要旨を**400words程度**  
日本語以外の修士論文の場合は、日本語（**800字程度**）、または、英語（**400words程度**）

- (9) **研究論文**（博士後期課程出願者のみ）

日本語または英語による研究論文（A4サイズ、和文：12,000字程度、英文：5,000words程度、ワープロ可）

卒業・修士論文（コピー）は、仮綴じまたはファイルしたものを提出してください。

卒業・修士論文（コピー）や研究論文等の出願書類が本学所定の出願用封筒に封入できない場合は、本学所定の出願用封筒の様式に沿って、市販の封筒にて出願期間に簡易書留・速達で郵送してください。

なお、「保証書」は出願時には不要ですが、合格後、入学手続き書類として提出してください。

## 出願上の注意事項

- (1) 出願書類は返却しません。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には合否判定の対象としません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続き書類等に虚偽の記載のあることが明らかになった場合には、入学許可を取り消します。
- (4) 日本国外居住者の正規留学生のみ書類審査方式の入試を実施しますが、書類審査方式は入学前に出願者の学力を十分に審査できるものではないので、入学後に大学院生としての学力不足が明らかになった場合は「退学勧告」をすることもあります。出願者はこのことを熟慮の上、出願してください。（国際文化学研究科のみ）

# 特別留学生 学科試験方式 入学試験要項

特別留学生とは、外国の国籍を有する者で、学部・研究科において特定の科目を履修する目的で入学する者です

## 出願資格

正規留学生に準じます。

詳細は、大学への出願者は11ページ、大学院への出願者は22ページ参照。

経済学部・経営学部へ出願する場合は、大学を卒業した者（卒業見込みの者）で大学院進学希望者に限ります。

経済学部・経営学部は、同学部特別留学生として在学した者の再出願は認めません。

## 入試スケジュール・選考方法

選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験・面接）を実施します。
------	-------------------------------------

特別留学生 <国内=日本国内居住者、国外=日本国外居住者>

募集学部・研究科		出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	合格発表	入学手続Ⅰ 入学時納入金の納入	入学手続Ⅱ 手続書類の提出
学部	文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 社会学部 国際文化学部 短期大学部	国内：2011年 10月13日（木）～ 10月19日（水） 締切日消印有効	国内： 2次審査日 の約1週間前  国外： 出願締切日 から約3週間後	2011年 11月26日（土）	2011年 12月10日（土）	2011年 12月12日（月）	2012年 2月17日（金）
	修士課程	文学研究科 法学研究科 社会学研究科 実践真宗学研究科 政策学研究科				国外：2011年 9月20日（火）～ 9月27日（火） 締切日必着	12月16日（金）
博士 後期課程		法学研究科 社会学研究科 政策学研究科		国内：2011年 12月7日（水）～ 12月13日（火） 締切日消印有効 国外：2011年 11月22日（火）～ 11月29日（火） 締切日必着	2012年 2月18日（土）	2012年 2月24日（金）	2012年 2月24日（金） 3月1日（木）

## 1 次 審 査 内 容 ( 受 験 資 格 審 査 )

審 査 内 容	正規留学生に準じます。 大学への出願者は11ページ、大学院への出願者は23ページ参照。
結 果 通 知	正規留学生に準じます。 大学への出願者は11ページ、大学院への出願者は23ページ参照。

## 2 次 審 査 内 容

試 験 科 目 試 験 時 間 試 験 会 場	<b>学 部</b>	<b>試 験 会 場</b>	<b>説 明</b>	<b>本 学 独 自 日 本 語 能 力 試 験</b>	<b>小 論 文</b>	<b>面 接</b>	
	経 済 学 部	龍 谷 大 学 深 草 キ ャ ン パ ス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～	
	文 学 部 経 営 学 部 法 学 部 政 策 学 部 短 期 大 学 部		8:40～9:00	9:00～10:15	—	10:30～	
	社 会 学 部 国 際 文 化 学 部	龍 谷 大 学 瀬 田 キ ャ ン パ ス					
	<b>修 士 課 程</b>	<b>試 験 会 場</b>	<b>説 明</b>	<b>口 述 試 験</b>			
	文 学 研 究 科	龍 谷 大 学 深 草 キ ャ ン パ ス	12:55～13:15	13:15～			
	法 学 研 究 科 政 策 学 研 究 科		10:25～10:45	10:45～			
	社 会 学 研 究 科	龍 谷 大 学 瀬 田 キ ャ ン パ ス	13:25～13:45	13:45～			
	実 践 真 宗 学 研 究 科	龍 谷 大 学 深 草 キ ャ ン パ ス	12:55～13:15	13:15～ <sup>※</sup>			
	※専門科目（真宗学）を主としたもの						
	<b>博 士 後 期 課 程</b>	<b>試 験 会 場</b>	<b>説 明</b>	<b>口 述 試 験</b>			
	法 学 研 究 科 政 策 学 研 究 科	龍 谷 大 学 深 草 キ ャ ン パ ス	10:25～10:45	10:45～			
	社 会 学 研 究 科	龍 谷 大 学 瀬 田 キ ャ ン パ ス	13:25～13:45	13:45～			
	試験室は当日掲示します。 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。						
	合 否 判 定	上記試験および出願書類を総合して、合否を判定します。					

## 出 願 書 類 出 願 書 類 に 不 備 や 虚 偽 の 記 載 が あ っ た 場 合 に は 受 験 で き ま せ ン。

正規留学生に準じます。

詳細は、大学への出願の場合12ページ（国際文化学部は16ページ）、大学院へ出願の場合25～26ページ参照。

なお、経済学部・経営学部へ出願する場合は、上記に加えて大学の卒業証明書（卒業見込みの場合は卒業見込証明書）・成績証明書を提出してください。

## 在 籍 期 間 ・ 履 修 単 位 数

特別留学生の在籍期間は1年間です。

文学部、経済学部、経営学部、 法学部、政策学部、社会学部、 国際文化学部、短期大学部	32単位（前期16単位・後期16単位）以上
文学研究科、法学研究科、社会学研究科 実践真宗学研究科、政策学研究科	32単位以上

# 学費・諸会費

2012年度4月入学生の学費・諸会費は次のとおりです。(予定)

入学手続期間に入学時納入金(特別留学生は許可料および科目等履修料)を一括納入してください。

## 1. 正規留学生

### 1) 大学1年次入学生・3年次編転入学生

「龍谷大学外国人(留学生)学費援助奨学生」の資格(38ページ参照)を有している私費外国人留学生は、下記の授業料が40%減免されます。

(単位:円)

		大学1年次入学生					3年次編転入学生	
		文学部 経済学部 経営学部	法学部 政策学部 国際文化学部	理工学部	社会学部	短期大学部	文学部 経済学部 経営学部	法学部 国際文化学部
学 費	入 学 金 ※ <sub>1</sub>	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	100,000 ※ <sub>4</sub>	100,000 ※ <sub>4</sub>
	授 業 料 (前期分)	365,500	365,500	474,500	365,500	365,500	365,500	365,500
	施 設 費 (前期分)	25,000 ※ <sub>2</sub>	25,000 ※ <sub>2</sub>	65,000 ※ <sub>2</sub>	25,000 ※ <sub>2</sub>	25,000 ※ <sub>3</sub>	125,000	125,000
	実験実習料 (前期分)	————	————	71,800	17,950	17,950	————	————
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	学 会 費	3,000	4,000	3,000	4,000	3,000	3,000	4,000
	学 友 会 入 会 金	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
	学 友 会 費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
<b>合 計 (入学時納入金)</b>		<b>622,000</b>	<b>623,000</b>	<b>842,800</b>	<b>640,950</b>	<b>639,950</b>	<b>622,000</b>	<b>623,000</b>
学 費	授 業 料 (後期分)	365,500	365,500	474,500	365,500	365,500	365,500	365,500
	施 設 費 (後期分)	25,000	25,000	65,000	25,000	25,000	125,000	125,000
	実験実習料 (後期分)	————	————	71,800	17,950	17,950	————	————
諸 費	学 友 会 費 (後期分)	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
<b>後期納入金</b>		<b>392,000</b>	<b>392,000</b>	<b>612,800</b>	<b>409,950</b>	<b>409,950</b>	<b>492,000</b>	<b>492,000</b>
<b>総 計</b>		<b>1,014,000</b>	<b>1,015,000</b>	<b>1,455,600</b>	<b>1,050,900</b>	<b>1,049,900</b>	<b>1,114,000</b>	<b>1,115,000</b>

※1. 本学留学生別科出身者は、入学金を50,000円減免します。

※2. 施設費は文系学部(短期大学部を除く)の場合は、年間250,000円、理工学部が年間330,000円ですが、入学時の負担軽減を図るため、入学初年度(1年次)については、年間200,000円を減免しています。

※3. 施設費は、短期大学部の場合は、年間350,000円ですが、入学時の学費負担軽減を図るため、入学年度については、年間300,000円を減免しています。

※4. 本学学部・短期大学部出身者は、入学金は不要です。

注. 諸会費は、学会、学友会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

## 2) 大学院修士課程入学生

「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学生」の資格（38ページ参照）を有している私費外国人留学生は、下記の授業料が40%減免されます。

### (1) 文学・経済学・経営学研究科 修士課程

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 修 士 課 程 出 身 者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	————
	授 業 料(前期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(前期分)	100,000	75,000	75,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	————	————
	学 会 費	3,000	3,000	3,000
	院 生 会 費	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	————	————
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	————	————
<b>合 計(入学時納入金)</b>		<b>507,500</b>	<b>417,500</b>	<b>267,500</b>
学 費	授 業 料(後期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(後期分)	100,000	75,000	75,000
<b>後期納入金</b>		<b>281,500</b>	<b>256,500</b>	<b>256,500</b>
<b>総 計</b>		<b>789,000</b>	<b>674,000</b>	<b>524,000</b>

注1. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。ただし、経済学会・経営学会については、相互出身の場合、学会入会金2,000円は不要です。

2. 文学研究科臨床心理学専攻の入学生は、実験実習費（前期）50,000円、（後期）50,000円を必要とします。

3. 校友会費（30,000円）は他大学出身者のみ修士課程2年次に納入していただきます。

4. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

### (2) 法学・社会学・国際文化学・政策学研究科 修士課程

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 修 士 課 程 出 身 者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	————
	授 業 料(前期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(前期分)	100,000	75,000	75,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	————	————
	学 会 費	4,000	4,000	4,000
	院 生 会 費	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	————	————
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	————	————
<b>合 計(入学時納入金)</b>		<b>508,500</b>	<b>418,500</b>	<b>268,500</b>
学 費	授 業 料(後期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(後期分)	100,000	75,000	75,000
<b>後期納入金</b>		<b>281,500</b>	<b>256,500</b>	<b>256,500</b>
<b>総 計</b>		<b>790,000</b>	<b>675,000</b>	<b>525,000</b>

注1. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。ただし、法学会・政策学会については、相互出身の場合、学会入会金2,000円は不要です。

2. 校友会費（30,000円）は他大学出身者のみ修士課程2年次に納入していただきます。

3. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

## (3) 理工学研究科 修士課程

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 修 士 課 程 出 身 者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	—
	授 業 料(前期分)	235,500	235,500	235,500
	施 設 費(前期分)	140,000	105,000	105,000
	実 験 実 習 料(前期分)	71,800	71,800	71,800
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	—	—
	学 会 費	3,000	3,000	3,000
	院 生 会 費	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	—	—
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	—	—
<b>合 計(入学時納入金)</b>		<b>673,300</b>	<b>573,300</b>	<b>423,300</b>
学 費	授 業 料(後期分)	235,500	235,500	235,500
	施 設 費(後期分)	140,000	105,000	105,000
	実 験 実 習 料(後期分)	71,800	71,800	71,800
<b>後 期 納 入 金</b>		<b>447,300</b>	<b>412,300</b>	<b>412,300</b>
<b>総 計</b>		<b>1,120,600</b>	<b>985,600</b>	<b>835,600</b>

注1. 本学出身者のうち理工学部・理工学研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。

2. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ修士課程2年次に納入していただきます。

3. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

## (4) 実践真宗学研究科 修士課程

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 修 士 課 程 出 身 者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	—
	授 業 料(前期分)	275,000	275,000	275,000
	施 設 費(前期分)	100,000	75,000	75,000
	実 験 実 習 料(前期分)	75,000	75,000	75,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	—	—
	学 会 費	3,000	3,000	3,000
	院 生 会 費	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	—	—
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	—	—
<b>合 計(入学時納入金)</b>		<b>676,000</b>	<b>586,000</b>	<b>436,000</b>
学 費	授 業 料(後期分)	275,000	275,000	275,000
	施 設 費(後期分)	100,000	75,000	75,000
	実 験 実 習 料(後期分)	75,000	75,000	75,000
<b>後 期 納 入 金</b>		<b>450,000</b>	<b>425,000</b>	<b>425,000</b>
<b>総 計</b>		<b>1,126,000</b>	<b>1,011,000</b>	<b>861,000</b>

注1. 本学出身者のうち文学部・文学研究科出身者以外の入学生は、学会入会金2,000円を必要とします。

2. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ修士課程3年次に納入していただきます。

3. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

3) 大学院博士後期課程入学生

「龍谷大学外国人(留学生)学費援助奨学生」の資格(38ページ参照)を有している私費外国人留学生は、下記の授業料が40%減免されます。

(1) 文学・経済学・経営学研究科 博士後期課程

(単位:円)

		他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学修士課程出身者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	—
	授 業 料(前期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(前期分)	100,000	75,000	75,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	—	—
	学 会 費	3,000	3,000	3,000
	院 生 会 費	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	—	—
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	—	—
<b>合 計(入学時納入金)</b>		<b>507,500</b>	<b>417,500</b>	<b>267,500</b>
学 費	授 業 料(後期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(後期分)	100,000	75,000	75,000
<b>後期納入金</b>		<b>281,500</b>	<b>256,500</b>	<b>256,500</b>
<b>総 計</b>		<b>789,000</b>	<b>674,000</b>	<b>524,000</b>

注1. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。ただし、経済学会・経営学会については、相互出身の場合、学会入会金2,000円は不要です。

2. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ博士後期課程3年次に納入していただきます。

3. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

(2) 法学・社会学・国際文化学・政策学研究科 博士後期課程

(単位:円)

		他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学修士課程出身者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	—
	授 業 料(前期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(前期分)	100,000	75,000	75,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	—	—
	学 会 費	4,000	4,000	4,000
	院 生 会 費	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	—	—
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	—	—
<b>合 計(入学時納入金)</b>		<b>508,500</b>	<b>418,500</b>	<b>268,500</b>
学 費	授 業 料(後期分)	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(後期分)	100,000	75,000	75,000
<b>後期納入金</b>		<b>281,500</b>	<b>256,500</b>	<b>256,500</b>
<b>総 計</b>		<b>790,000</b>	<b>675,000</b>	<b>525,000</b>

注1. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。ただし、法学会・政策学会については、相互出身の場合、学会入会金2,000円は不要です。

2. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ博士後期課程3年次に納入していただきます。

3. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

## (3) 理工学研究科 博士後期課程

(単位：円)

		他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学修士課程出身者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	—
	授 業 料(前期分)	235,500	235,500	235,500
	施 設 費(前期分)	140,000	105,000	105,000
	実 験 実 習 料	71,800	71,800	71,800
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	—	—
	学 会 費	3,000	3,000	3,000
	院 生 会 費	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 入 会 金	3,000	—	—
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000
	校 友 会 予 納 金	10,000	—	—
<b>合 計(入学時納入金)</b>		<b>673,300</b>	<b>573,300</b>	<b>423,300</b>
学 費	授 業 料(後期分)	235,500	235,500	235,500
	施 設 費(後期分)	140,000	105,000	105,000
	実 験 実 習 料(後期分)	71,800	71,800	71,800
<b>後期納入金</b>		<b>447,300</b>	<b>412,300</b>	<b>412,300</b>
<b>総 計</b>		<b>1,120,600</b>	<b>985,600</b>	<b>835,600</b>

注1. 本学出身者のうち理工学部・理工学研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。

2. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ博士後期課程3年次に納入していただきます。

3. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

## 2. 特別留学生

(単位：円)

許 可 料	10,000
科 目 等 履 修 料 注1・2	320,000
<b>合 計 ( 入 学 時 納 入 金 )</b>	<b>330,000</b>

注1. 科目等履修料は、1単位につき10,000円です。

2. 科目等履修料は、年間履修単位数を32単位として算出しています。

# 奨学金制度について

本学の正規留学生（学部・短期大学部・大学院）を対象とした「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金」ならびに各種民間団体の奨学金について案内します。

## 1. 「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金」について

龍谷大学では、外国人留学生の経済的困難を緩和するためにこの制度を設けております。

### (1)奨学金額（減免方式）

授業料の40%を減免します。適用希望申請者が入学試験に合格した場合、入学手続に必要な納入金額は、学費援助奨学生として採用された減免後の学費とします。

### (2)対象となる資格

次の①～③の全ての資格を満たしているものがこの制度を利用できます。

- ①本学の学部、大学院、または短期大学部における正規課程に在学していること
- ②在留資格が「留学」であること（もしくは「留学」に変更手続を行うこと）
- ③私費外国人留学生であること

### (3)申請方法

- ①出願時に外国人留学生入学試験出願シート[A票]の「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金」適用申請欄にマークする。
- ②入学後、必要な書類を提出する（合格通知の際に詳しく記載します）。

### (4)採用の決定

正しく申請されているか確認の上、入学後に本学奨学委員会の議を経て、学長が決定します。

### (5)注意事項

申請にあたっては、次のことに同意していることを前提とします。

- ①申請に虚偽がある場合や正しく申請していない場合、入学後に受給資格を喪失した場合には、同奨学金の減免制度の適用が取り消され、不足分の学費（授業料40%）を追加納入いただきます。
- ②入学後、次のいずれかに該当する場合、受給資格を喪失します。
  1. 出席日数等を勘案し、学業成績が不振で卒業の見込みがないと認められるもの
  2. 経済的に恵まれていると認められるもの
  3. 留年したもの
  4. 休学中のもの

## 2. 奨学金制度（2010年度実績）

奨 学 金 名 称		支 給 額	採用人数
龍 谷 大 学	外国人(留学生)特別奨学金	研究科(月額) 65,000円 学 部(月額) 48,000円 別 科(月額) 22,500円	18名 39名 17名
	沼田奨学金	(月 額) 100,000円	6名
J A S S O	(独)日本学生支援機構 私費外国人留学生学習奨励費	研究科(月額) 65,000円 学 部(月額) 48,000円 別 科(月額) 48,000円	11名 40名 3名
	(財)加藤朝雄国際奨学財団奨学金	研究科(月額) 100,000円	1名
	(財)京信榊田喜三記念育英会 外国人奨学生	学 部(年額) 500,000円	1名
そ の 他	(財)平和中島財団 外国人留学生奨学生	研究科(月額) 120,000円 学 部(月額) 100,000円	1名 該当者なし
	(財)日本国際教育協会 三菱商事外国人留学生奨学金	研究科(月額) 100,000円 学 部(月額) 100,000円	該当者なし 2名
	(財)ロータリー米山記念奨学会	研究科(月額) 140,000円 学 部(月額) 100,000円	3名 2名
	(財)朝鮮奨学会	博士課程(月額) 70,000円 修士課程(月額) 40,000円 学 部(月額) 25,000円	該当者なし 該当者なし 6名
	外国人留学生びわこ奨学金	学 部(月額) 20,000円	2名
	橋本循記念奨学金	学 部(月額) 60,000円	1名
平和堂財団外国人留学生育英奨学金	学 部(月額) 50,000円	1名	
(財)京都市国際交流協会張鳳俊奨学金	学 部(月額) 50,000円	1名	

# お問い合わせ先一覧

〈留学生入試全般・入国管理局への龍谷大学代理申請に関するお問い合わせ〉

龍谷大学 国際部 〒612-8577 (専用郵便番号/住所表記不要)

TEL: 075(645)7898 FAX: 075(645)2020 E-MAIL: ric@ad.ryukoku.ac.jp

龍谷大学 国際文化学部教務課 〒520-2194 (専用郵便番号/住所表記不要)

TEL: 077(543)7670 FAX: 077(543)7674

〈各学部・大学院へのお問い合わせ〉

文学部・研究科・実践真宗学研究科	TEL 075(343)3317	月曜日・水～金曜日 8:45～11:30 12:30～17:15 火曜日 10:30～11:30 12:30～17:15
経済学部・研究科	TEL 075(645)7894	
経営学部・研究科	TEL 075(645)7895	
法学部・研究科	TEL 075(645)7896	
政策学部・政策学研究科	TEL 075(645)2285	
短期大学部	TEL 075(645)7897	
理工学部・研究科	TEL 077(543)7730	月曜日・水～金曜日 9:00～11:45 12:45～17:30 火曜日 10:45～11:45 12:45～17:30
社会学部・研究科	TEL 077(543)7760	
国際文化学部・研究科	TEL 077(543)7670	

〈「日本語能力試験」に関するお問い合わせ〉

財団法人日本国際教育支援協会 日本語教育普及課日本語能力試験係

TEL: 03(5454)5215 <http://www.jees.or.jp/>

〈「日本留学試験 (EJU)」に関するお問い合わせ〉

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課

TEL: 03(6407)7457 <http://www.jasso.go.jp/eju/>

入学試験要項発送依頼 (以下のいずれかの方法でご請求ください)

①龍谷大学国際センターホームページ (発送先は日本国内に限ります。)

<http://intl.ryukoku.ac.jp/>

②自動音声電話 (発送先は日本国内に限ります)

(1) 次の電話番号にダイヤルしてください。

**050-8601-0101**

(2) 音声ガイダンスに従って下記の希望する資料の番号 (6桁) を入力してください。

資料名	資料番号
◆留学生別科入学試験要項	<b>388198</b>
◆外国人留学生試験要項 (4月入学)	<b>388201</b>

(3) 音声ガイダンスに従って入力してください。

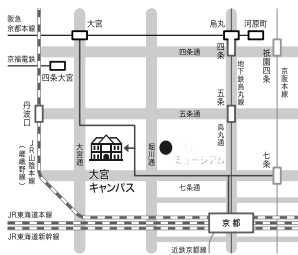
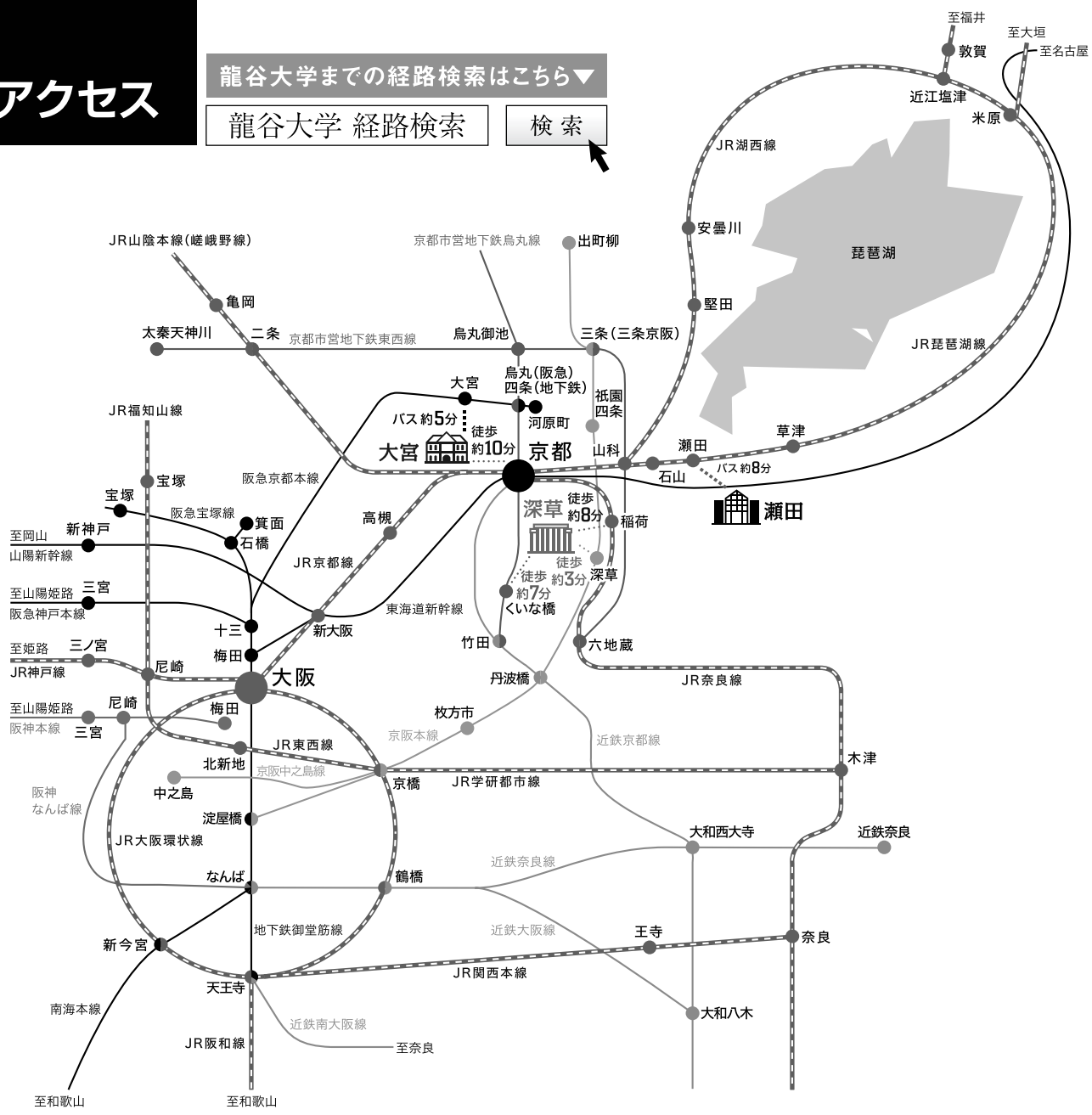
③FAX (発送先は日本国外も可能です)

**+81-75-645-2020** 龍谷大学国際部 (海外から)

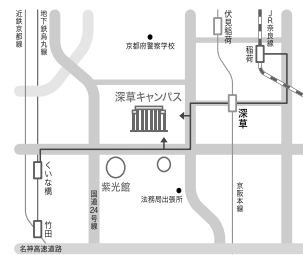
**075-645-2020** 龍谷大学国際部 (日本国内から)

# アクセス

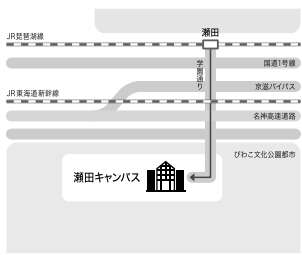
龍谷大学までの経路検索はこちら▼  
 龍谷大学 経路検索



**Omiya**  
**大宮キャンパス**  
 ●JR東海道本線・近鉄京都線「京都」駅下車、北西へ徒歩約10分(市バス約3分)  
 ●京阪本線「七条」駅下車、西へ徒歩約20分  
 ●阪急京都線「大宮」駅下車、南へ徒歩約20分(市バス約5分)



**Fukusa**  
**深草キャンパス**  
 ●JR奈良線「稻荷」駅下車、南西へ徒歩約8分  
 ●京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約3分  
 ●京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分



**Seta**  
**瀬田キャンパス**  
 ●JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、市産バス約8分



〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67  
 TEL:075-645-7887 (入試部ダイヤルイン)  
 FAX:075-645-4155

<http://www.ryukoku.ac.jp/>

大宮キャンパス	文 学 部	3・4年生
	大 学 院	文学研究科
深草キャンパス	文 学 部	1・2年生
	経 済 学 部	
	管 理 学 部	
	法 政 学 部	
	短 期 大 学	法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法務研究科、政策学研究科
瀬田キャンパス	理 工 学 部	
	社 会 学 部	
	国 際 文 化 学 部	
	大 学 院	社会学研究科、理工学研究科、国際文化研究科

※龍谷大学では、2015年4月までに瀬田キャンパス(滋賀県大津市)にある国際文化学部を深草キャンパス(京都市)へ移転することを計画しています。